

磐城時報

第百九十四號
印 刷 所 磐城時報印刷部
發 行 所 磐城時報社
一 部 金 額 一 月 金 額 五 十 五 十 圓
日 刊 一 行 十 四 字 付 金 額 五 十 五 十 圓
日 刊 (日 曜 祭 日) 休 刊

家調第二次委員は 結局堀江氏が

井上氏旅行のため固辞 民政黨は前澤氏に決せん

平町の家屋税調査委員は大體眞直に切らんとする案を立て、
に於て六月九日から召集される目下調査中であるが、これと
同時に第二次委員の選挙を行なう問題の橋本氏の土地にか
る。委員になった。第二次委員も、とたんばに行つて又も
の候補者としては井上茂作氏がのにならぬではないかと案せ
る。第一に呼聲が高かつたが井上氏もある。尙同町土木委
は別項所載の如く来る七日から員は今月一杯を以て満了する
二十日間の豫定で旅行不在となつて到底任期中には決定は
るので、委員には出席する事新委員の手によつて行はれる
が出来ない事情にあり、之がたのを見られる。

植田町會召集

植田町會は一日午前十時から植田小
に於て番匠町堀江正茂氏が最前席に開き、區長推薦、大澤
任者であらうといはれてゐるが、溜池工費追加豫算等を附
議し、溜池工費追加豫算等を附議し終、溜池幸助氏經營の家
庭學校、ア
ら結局政友派では一致して堀江
氏を推す事になるらしい、而して議する。
て民政黨系では前澤文太郎氏に
決するではないかと察せられて
ゐる。

第三校の 道路問題

新委員会に持越し

平町第三小学校正門通り道路は
地主橋本氏が買収に應じぬので
開校後既に二ヶ月を経過した今
日尙解決せず殆ども余り状態
となり、現在では設計以前に逆
戻りし原案を變更し、正門から

電話取付の希望者 僅か三名に過ぎぬ

地方發展のため遺憾である 田村平郵便局長談

平郵便局の本年度特別開通電話
の申請は去る二十六日から受付
を開始したが、今日迄の申込は
僅か三名に過ぎぬ、この分では
田村平郵便局長は語る
「本年の電話特別開通の申込
受付は廿六日から開始したが
今日迄の申込の成績甚だ振は

水道問題報告

遠藤助役 平町では三十一日午前十時平水 道委員を議事堂に集めて遠藤助役 が過般來奔走中であつた平水道 擴張工事起債認可促進の件につ いて、同問題が内務省の手を離 れ大蔵省に移つたから近く正式 認可の指令に接し得るであらう と願末を報告した。

井上茂作氏 北海道視察

平消防組頭井上茂作氏は来る六
月十二日、十三日、十四日の三
日間北海道札幌市に開かる、一
日六時消防幹部懇談會に出席
のり、同日は之を機として北海
道
義雄氏は語る
「こととして第三回のムシ歯
防疫デーが来る六月四日全一
育課の調査発表に依ると、大
正七年から昭和三年迄の十年
間の全國各學校生徒兒童の身
體検査に依る齲齒發生の狀態
は一般に増加の傾向であり、
殊に小學校兒童に於ては著し
い増加を示してゐるといふこ
は第二の國民の健康上大い
に注意すべきことである。」
即ち大正七年に小學校の男兒
は百人中四十三人余、女兒は
四十四人余であつたものが、
十年後の昭和三年には男兒が
五十九人余、女兒が六十一人
余となつてゐる、殊に都會の
兒童は田舎兒童よりも非常に

百名のうち九十名までは ムシ歯に罹つてゐる

ムシ歯防疫デーを控へて 齒科醫萩原義雄氏談

来る六月四日は全國一齊に行は
るムシ歯防疫デーなので石城
郡齒科醫師會では當日宣傳方
法として兒童に對する齒科衛生講
演、ポスター、標語の配布、パ
ンフレット、豫防宣傳ビラの配
布、優良齒牙所有兒童の表彰等
を行ふ筈で目下準備中であるが
之について石城郡齒科醫師會萩原
義雄氏は語る
「こととして第三回のムシ歯
防疫デーが来る六月四日全一
育課の調査発表に依ると、大
正七年から昭和三年迄の十年
間の全國各學校生徒兒童の身
體検査に依る齲齒發生の狀態
は一般に増加の傾向であり、
殊に小學校兒童に於ては著し
い増加を示してゐるといふこ
は第二の國民の健康上大い
に注意すべきことである。」
即ち大正七年に小學校の男兒
は百人中四十三人余、女兒は
四十四人余であつたものが、
十年後の昭和三年には男兒が
五十九人余、女兒が六十一人
余となつてゐる、殊に都會の
兒童は田舎兒童よりも非常に

銅線を盗む

運轉係 石城郡湯本町宇山山居住者若 松市榮町字三丁目生れ治助長男 三富士郎(二七)は入山炭礦第五 坑運轉係であるが、去る五月二 十日午前十二時頃第五坑火藥倉 庫から銅線一貫二百斤外敷を 盗り取つた。湯本町古物商に賣却 した事發覺三十日平署に捕はれた

深刻な不景氣 遂に授業料に及ぶ

磐女校で滞納者多く 六名は遂に退學

平町磐城高等女學校では昨年九時より元代議士安島重三郎
月頃から生徒の授業料滞納者が植田在郷軍人分會長齋藤治尾
續出し殊に炭礦方面の子女に多の他地方有志發起の若將棋大會
いで頭を悩ましてゐる。去る開會費は一圓で勝負
四月新學期以後は益々滞納が点取で番附を作る筈、飛入勝手
甚だしくなり、その中六名は遂に退學であり同地方稀な催しで盛況を
に退學するに至つたが、當局で期待されてゐる。

活動寫眞 基本金増成

平青年團 平青年團では六月十一、十二日 の兩日平町有聲座に於て基本金 増成の活動寫眞會を催す筈で 寫眞は目下選定中である。

三十圓入り 財布を盗まる

石城郡大野村玉山温泉藤屋旅館
に投宿中の蒸澤金吾の枕元に置
いた金三十圓入財布が何者にか
窃取されたので二十九日四倉署
に届出でたので同署で犯人嚴探
前浮世新館において六月一日午
中である。

増収を豫想されても 値が安いので悲觀

石城地方春蠶況

石城郡方面に於ける蠶兒地方は來月の二日頃から上簇を
の發育が極めて良好であり氣付開始する豫想であり、早いもの
か、桑葉の發育もよく桑不足なる豫測されてゐるが、相場が
告げるやうな事はなく、前年と悲觀される程安値を傳へられて
比較して發育は平均四五日位早るので養蠶家は非常に氣をも
く、大野村方面に播立の早いのである。

豊間大敷網 又々豊漁

石城郡平町豊間大敷網は二十九日午前午後二回の網上げて鯛一萬余貫を漁獲したので豊間漁は非常な活況を呈してゐる。

飯野校増築延期

石城郡飯野村に於ける通學児童は逐年増加を示し現在の教室にては間に合はず、昭和五年度即ち本年新に最新式モダン二階建八教室を増築すべき所世は今緊縮節約の爲め豫算に於て減額の結果無期延期とする事となり、村政財務の都合を見計らへ漸次に之を積立を成す事に確定した。

爆薬を盗んで漁獲

石城郡内郷村大字高坂磐城炭礦坑夫田部信光(三〇)は二十八日午前四時頃高坂坑内からダイナマイトを窃取して二十九日午前十時頃箕輪村大字太利好間川で漁獲に使用中を平署駐在巡査に発見逮捕された。

木炭評議員會

郡木炭同業組合評議員會は来る二日平町の事務所にて開催、過般行つた検査員異動後の初會議議なので木炭の検査方針並に木炭倉庫建設の件、その他について協議を重ねる由。

飯野地方農況

石城郡飯野村地方に於ける農家にては追々農繁期に入り、目下田地の整理及び肥料の共同購入等に多忙を極め、畑地も麥作豊當にて刈入に着手せしところもあり田植は六月十五日前後と成るべ

く、學校生徒の農桑休業と相應見植田畠に届出でたが、右は川部村大字沼部生れ當時同地居住木挽職田虎松(六三)と云ひ廿三日山芋掘りに行き崖より墜落溺死した者と判明した。

俳句

雪 哉

朝露の脛にふれたる毒哉
愕然と蛇の逃げ行く毒烟
子等喚ぐ母歸りける籠葎
籠葎競ひし子の眠り居る
廢墟の垣に毒のこぼれける
訂正 前載中に「土堤窪に
「火仙長く日暮けり」は「水
仙」の誤り

鮫川で溺死

石城郡田人村大字旅人字井戸澤鮫川淵に去る廿六日朝潮死体あるを發

六月一日より 夏物新製品大賣出し

涼味溢る、今夏の流行品を各種豊富に取揃へて品質に... 価格に... 自信ある新製品
昭和五年流行界の 婦人俱樂部ゆかた、表現ゆかた、中形各種陳列、昭和調、リグ、戦ゆかた、外敷種、粹で! 高尚な! 於 特手試中形六十五銭、階上、買ホロかや五十五銭、品友仙モスリ、九銭

三井呉服店

平町 電話七五八番

常設館便り

▲平 館 松竹作品田中絹代、渡邊篤主演「御苦勞さま」日活、超特作大河内傳次郎外オースタキヤスト「大忠臣蔵」は二十日九日より
▲有聲座 マキノ作品週間、近藤伊與吉氏、大森梅子主演「東京」秋田伸一、淺間昇子「偽婚眞婚」谷崎十郎松浦築枝主演「二刀流」南光明、中根龍太郎「彦左漫遊記」は廿日

會津柳津 參拜團體募集

福浦虚空藏尊 期日及行程
六月三日午前五時四十分平驛發會津上戸驛午前十一時四十分下車し汽船にて猪苗代湖名所遊覽汽船中にて晝食、夫れより翁島高松宮殿下御別邸拜觀、後長濱上陸午後四時より自動車にて東山温泉福住旅館一泊、四日午前八時出發自動車にて坂下町塔寺立木觀世音參拜、夫れより坂下驛にて乗車柳津虚空藏尊へ參拜し坂下へ戻り、自動車にて若松市着鶴ヶ城趾にて晝食、夫れより自動車にて飯森山其他名所を遊覽し、再び東山温泉福住旅館着泊
五日午前九時同所に於て解散
募集人員 定員壹百名限
申込締切 期日六月一日
會 費 御一人前拾貳圓也
申込所 (汽車賃、自動車賃、舟賃、宿泊料、晝食全部付)
平町二丁目 電話三三三番 伊關 吳服店
平町二丁目 電話四三三番 鍋 嘉 酒店
平町一丁目 電話五三三番 關 原 商店
電話五六〇番

コロンビア・レコード
鈴木傳明... 吹込
田中絹代... 吹込
進 軍
進 軍の唄
断然レコード界を
リードせる好吹込
各會社レコード新譜取揃 發 賣
壹 時 計 店
平 屋 常 盤
電 話 三 三 九 番

耳鼻咽喉科専門 氣管食道科専門

病室完備：自炊の便あり
平町南町 大和田醫院
電話一七〇番

夏の學生服

降霜の特製店當
豊富に服が小倉
程の御用命是非
取揃ひました。

小學生 60圓
全(極上) 1,10圓
中學用 2,15圓

平二 なかや洋服店 電203

タクシーの御用命は
新しい氣持のよい
昭和タクシーへ
電三四三番

花柳病科 木村外科醫院

平町六丁目橋際
電話三〇九番

吉田眼科病院

平町紺屋町
電話六八番

◎免狀所有看護婦入用